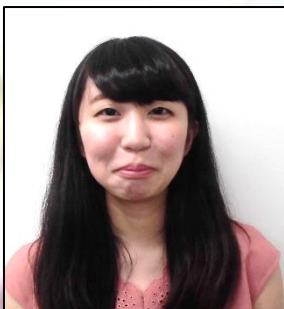


あおがく通信

編集・発行
(学) 青池学園 広報室
2018. 9. 1
第27号

夏は各科実習の季節。そのため、今回のあおがく通信は各科を代表し、8名の学生に実習を終えての感想とこれから実習を控えている後輩に向けて一言アドバイスをいただきました！

若狭医療福祉専門学校 実習を終えた学生の声！



理学療法科 4年
平岡 侑莉 さん
(敦賀高校出身)

感想：私のⅠ・Ⅱ期目の実習は正直何が何だかわからない部分が多く、学校で学んだことがあまり活かさないまま終わったことが反省点でした。しかし、学校の友達や先生方の励ましのお陰で、気持ちを立て直すことができ、最後の実習に挑むことができました。最後の実習では、たくさんの患者様と関わる機会がもてました。また、指導者の先生から言われた言葉で気持ちの持ち方が変わったり、勉強会に参加したりと充実したものになったと感じています。実習でお世話になった皆様に感謝するとともに、自分も恩返しができるよう精進したいと思います。

後輩に一言：実習へ行って、真剣に自分の弱い部分と向き合い、一生懸命患者様のために行動すればきっと大丈夫です！！
学校では学べないこともたくさん学べて実習が楽しく感じるはずですよ。頑張ってください！

感想：私は、14日間の実習で利用者様に対して初めて介護技術を実践しました。学校で学んだ方法を元に介助をしましたが、その人に合った介助方法の選択ができていませんでした。そんな時、職員の方々から的確にご指導いただき、その人に合った介助が少しずつ出来るようになったと感じています。

学校で学んだ方法をそのまま型として実践するのではなく、それを基本に利用者様の状態に合ったものに応用できるよう、これからも頑張っていきたいと思います。

後輩に一言：一日の目標を明確に持つことで記録が書きやすく、課題も見つけやすいです。ぜひ、やってみてください！



介護福祉科 2年
兼田 慎也 さん
(若狭高校出身)

感想：私は、毎回実習になると緊張して、学校で学んだことを上手に活かすことが出来ませんでした。しかし、職員の方々から私の知識を引き出し、たくさんのことを教えてくださいました。また、利用者様からの『ありがとう。頑張ってるね。』という応援が、実習の励みとなり頑張ることができました。たくさん『ありがとう』といってもらえるような介護福祉士を目指して頑張っていきます。

後輩に一言：利用者様一人ひとりに応じた介助があまりできなかったという課題が見つかったので、次の実習ではできるだけ多く実践を重ね、課題を乗り越えていこうと思います。一緒にがんばりましょう。



介護福祉科 2年
グエン ティ ラン
アイン さん

感想：私は、部分実習で24人の子どもたちと折り紙を使った製作活動を行いました。子どもたち一人ひとりの出来ることを把握することが難しく、一人ひとりに合った、また、それぞれの能力に適した援助方法について悩みました。そこで、子どもたちのことをもっと理解する必要があると感じ、積極的にコミュニケーションをとるようにしました。

私の援助方法を用いて、子どもたちが“できる”ようになった時は、とても感動し、保育士としてのやりがいを感じる事ができました。

後輩に一言：実習はとても大変ですが、たくさんのことを学ぶことができます。手遊びやピアノ、絵本の読み聞かせなどをやる機会があるので、レパートリーを増やしておくといいと思います！



医療保育科 2年
坊 悟恵 さん
(敦賀気比高校出身)

青池調理師専門学校 実習を終えた生徒・学生の声！



高等課程2年
菖蒲 大樹 さん
(マキノ中学校出身)

感想：私が青池調理師専門学校に入学した理由は様々な資格を取得したかったからです。2年になって製菓衛生師受験資格取得のための勉強を始めました。1学期はレポートが多く、授業との両立が大変でした。夏休みの半分近くは毎日実習がありましたが、様々なお菓子の作り方を教えていただきました。専門課程の先輩方との実習はとても楽しく、上手くできたときは達成感を感じました。富山校でのスクーリングでは専門的な設備を使うことができ大変勉強になり刺激を受けました。この夏休みの経験を忘れずに製菓衛生師の資格が取得できるよう、これからもがんばります。

後輩に一言：入学してすぐに先生から「できる・できないではなく、やるか・やらないかだ」と言われました。できなさそうだからやらないのではなく、まずやってみることが大切で、できなくてもやった分だけ成長できます。最初からあきらめて自分の可能性を否定するのではなく、たくさんの失敗や成功を重ねることで人は成長できるのだとこの学校で学びました。

感想：私はお菓子作りが好きなので製菓衛生師の授業を選択しました。専門的な作り方を一つ一つ丁寧に教えてくださるので、大変勉強になり、ますますお菓子作りが好きになりました。今回、富山調理製菓専門学校でのスクーリングに参加して、多くのことを教わりましたが、マジパン作りが一番印象に残りました。細かい技法などを指導していただき、初めてでしたがとてもかわいらしくできました。やさしい先生方でとても楽しくためになったスクーリングでした。

後輩に一言：

- ・授業はよく聞いてしっかりとノートを取る。
- ・分からないことはそのままにしない。
- ・調理実習は家で復習をする。

この3つが『勉強の基本』です。

友達をたくさん作って学校行事はひたすら楽しみながらがんばってください！



高等課程2年
阪田 美夕 さん
(今津中学校出身)

感想：私は青池調理師専門学校に入学し普段の学校生活では学ぶことの出来ない貴重な体験をすることが出来ました。

お茶摘み、梅もぎ、漁業体験など様々な体験で多くのことを学ぶことができました。お茶摘みでは普段当たり前前に飲んでお茶ですが、自分たちの口に入るまでに多くの行程があることを知りました。梅もぎでは、自分たちが頑張って収穫した梅を、ジャム、シロップ、梅酒、梅干しをつくり、実習でもその技術を活用することが出来ました。

漁業体験では漁獲時の姿や、短時間で出荷するための迅速な作業を間近で見ることで、漁師の方々のたくましさを感じました。

後輩に一言：

これから入学を考えている方は1年という短い間ですが、多くのことを学べて体験することができます。多くのことに挑戦し、今後の就職に活かせるように頑張ってください。



専門課程1年
河嶋 笑菜 さん
(京都暁星高校出身)

感想：僕がこの学校へ入学して、最初に体験したのはお茶摘みでした。このお茶摘みでは、晴天の中、茶葉の説明を聞きながら摘み方などを学びました。その後、市販されているお茶の葉の状態に加工しました。お茶には強い関心はありませんでしたが、茶葉の種類、味、色などの違いを聞くことで興味がわきました。

漁業体験では、早朝から漁師の方々に交じり漁の体験をしました。魚の見分け方やさばき方など、プロから学べることは貴重な経験でした。

後輩に一言：これから入学される方に伝えたいことは、日々の学校生活がとても充実しているということです。1年制なので、毎日忙しいですが、行事も多くあり普段の生活では体験できないことも体験できて、僕はこの学校に入学してよかったと思っています。



専門課程1年
松本 創 さん
(綾部高校東分校出身)

若狭医療福祉専門学校 体験入学スケジュール

青池調理師専門学校 体験入学スケジュール

9月29日(土) 14:00～16:00
10月20日(土) 14:00～16:00

9月18日(火) 18:30～21:00
9月22日(土) 10:00～13:00